

2020年4月28日

原料費調整制度に基づくガス料金の調整について(江別地区)
(2020年6月検針分)

旭川ガス株式会社
(小売登録番号: B0003)

当社では、本日確定した2020年1月から2020年3月の平均原料価格に基づき、2020年6月検針分のガス料金(単位料金)を、2020年5月検針分に比べ1m³あたり0.09円(税込)下方に調整させていただくこととなりましたので、お知らせいたします。

これにより、標準家庭(1ヶ月あたり11m³ご使用)への影響は、2020年5月検針分と比較して、1円の引き下げとなります。

○一般契約料金

(消費税込)

| | 使用量区分 | 基本料金 (円/月) | 単位料金(円/m ³) | | 影響額 (円/m ³) |
|------|--|---------------|-------------------------|--------|----------------------------|
| | | | 6月 | 5月 | |
| 料金表A | 0m ³ から 23m ³ まで | 917.40 | 229.86 | 229.95 | -0.09 |
| 料金表B | 23m ³ を超え134m ³ まで | 1,309.00 | 213.23 | 213.32 | -0.09 |
| 料金表C | 134m ³ を超える場合 | 3,223.00 | 198.95 | 199.04 | -0.09 |

(注)各月のご使用量に応じて、A~Cの各料金が適用されます。

○標準家庭における影響

(消費税込)

| 1ヶ月のご使用量 | 6月のガス料金 | 5月のガス料金 | 影響額 |
|------------------|---------|---------|------|
| 11m ³ | 3,445 円 | 3,446 円 | -1 円 |

(注)標準家庭のガス使用量は、平成26年度の平均使用量実績に基づき算定しています。

*ガス料金の計算方法

$$\text{ガス料金} = \text{基本料金 (税込)} + \left(\text{単位料金 (基準単位料金(税込) + 原料費調整による調整額(税込))} \right) \times \text{使用量}$$

(円未満切り捨て)

<参考資料>

1.平均原料価格について

<平均原料価格の算出式>

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格} \times 0.9503 + \text{プロパン平均価格} \times 0.0546 \\ &= \underline{52,920} \text{ (円/t)} \times 0.9503 + \underline{50,930} \text{ (円/t)} \times 0.0546 \\ &= \underline{53,070} \text{ (円/t)(10円未満四捨五入)} \end{aligned}$$

■原料価格の動向

(円/t)

| | 2020年1月～2020年3月 (6月検針分) | 2019年12月～2020年2月 (5月検針分) | 基準平均原料価格 |
|----------|----------------------------|-----------------------------|----------|
| 平均原料価格 | 53,070 | 53,150 | 58,680 |
| LNG平均価格 | 52,920 | 52,910 | |
| プロパン平均価格 | 50,930 | 52,620 | |

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= \underline{53,070} \text{ (円/t)} - \underline{58,680} \text{ (円/t)} \\ &= \underline{-5,600} \text{ (円/t)(100円未満切捨て)} \end{aligned}$$

2.単位料金の調整について

<単位料金の算出式>

$$\begin{aligned} \text{単位料金} &= \text{基準単位料金} + \text{単位料金調整額} \\ \text{単位料金調整額} &= 0.084 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \text{原料価格変動額} \div 100 \text{ (円/t)} \times (1+\text{消費税率}) \\ &= 0.084 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \underline{-5,600} \text{ (円/t)} \div 100 \text{ (円/t)} \times 1.1 \\ &= \underline{-5.18} \text{ (円/m}^3\text{)} \quad \text{小数点第3位以下の端数切上げ} \end{aligned}$$

(※)原料価格変動額100円/tにつき、1m³あたり0.084円調整します

(円/m³)

| | 基準単位料金 | 単位料金調整額 | 6月単位料金 |
|------|--------|---------|--------|
| 料金表A | 235.04 | -5.18 | 229.86 |
| 料金表B | 218.41 | | 213.23 |
| 料金表C | 204.13 | | 198.95 |

(消費税込)

【原料費調整制度の概要】

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(1m³あたりの単価)を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(58,680円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、プロパンの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、1m³あたり0.084円単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、プロパンとも貿易統計実績によります。
- 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が93,880円(上限値)を超えた場合には、「平均原料価格」は93,880円としてガス料金の調整を行います。